



|    |       |           |    |     |     |
|----|-------|-----------|----|-----|-----|
| 80 | 日鉄鉦業所 | 二瀬鉦業所潤野炭鉦 | 福岡 | 二〇〇 | 二〇〇 |
| 81 | 〃     | 中央炭鉦      | 〃  | 一九六 | 一九六 |
| 82 | 鹿町鉦業所 | 長崎        | 〃  | 一九七 | 一九七 |
| 83 | 同和鉦業所 | 花岡鉦業所     | 秋田 | 二三八 | 二三八 |
| 84 | 〃     | 沈强 主編     | 〃  | 二〇〇 | 二〇〇 |
| 85 | 古河鉦業所 | 足尾鉦業所     | 栃木 | 二二七 | 二二七 |



# 中國人民抗日戰爭紀念館藏 日本強擄中國赴日勞工檔案彙編

6

|    |       |          |     |     |     |
|----|-------|----------|-----|-----|-----|
| 92 | 三菱鉦業所 | 美唄鉦業所    | 北海道 | 二八九 | 二八九 |
| 93 | 〃     | 大夕張鉦業所   | 〃   | 二九二 | 二九二 |
| 94 | 〃     | 尾去沢鉦業所   | 秋田  | 四九八 | 四九八 |
| 95 | 〃     | 勝田鉦業所    | 福岡  | 二二三 | 二二三 |
| 96 | 〃     | 飯塚鉦業所    | 〃   | 一八九 | 一八九 |
| 97 | 〃     | 高島鉦業所端島坑 | 長崎  | 二〇四 | 二〇四 |

國家圖書館出版社



中國人民抗日戰爭紀念館



國家出版基金項目  
NATIONAL PUBLICATION FUNDATION

沈強 主編

中國人民抗日戰爭紀念館藏  
日本強擄中國赴日勞工檔案彙編

6



國家圖書館出版社

圖書在版編目(CIP)數據

中國人民抗日戰爭紀念館藏日本強擄中國赴日勞工檔案彙編(全六十冊)/沈強主編.  
—北京:國家圖書館出版社,2014.9

ISBN 978-7-5013-5439-9

I. ①中… II. ①沈… III. ①日本-侵華事件-華工-史料-彙編  
IV. ①K265.606

中國版本圖書館 CIP 數據核字(2014)第 176658 號

書名 中國人民抗日戰爭紀念館藏日本強擄中國赴日勞工檔案彙編(全六十冊)  
著者 沈強 主編  
責任編輯 王曉 廖生訓

出版 國家圖書館出版社(100034 北京市西城區文津街7號)  
(原書目文獻出版社 北京圖書館出版社)  
發行 010-66114536 66126153 66121313 66175620  
66171706(傳真) 66126156(門市部)

E-mail btsfxb@nlc.gov.cn(郵購)

Website www.nlcpress.com→投稿中心

經銷 新華書店  
印裝 河北三河弘翰印務有限公司  
版次 2014年9月第1版 2014年9月第1次印刷

開本 889×1194(毫米) 1/16  
印張 1953  
字數 22500千字

書號 ISBN 978-7-5013-5439-9  
定價 36000.00圓

第六冊

編號〇一七

|               |    |
|---------------|----|
| （北海道）川口組室蘭出張所 | 一  |
| 華人勞務者就勞始末報告書  | 三  |
| 附表            | 三七 |
| 附書            | 一七 |

北海道

川口組  
室蘭出張所

No. 17 業種 土建

| 附表    | 名          | 稱 | 附表   | 名                           | 稱 |
|-------|------------|---|------|-----------------------------|---|
| No. 1 | 事業場概要      |   | ○ 13 | 不法行為統計                      |   |
| ○ 2   | 関係者名簿      |   | ○ 14 | 不法行為調書                      |   |
| ○ 3   | 配置人員表      |   | 15   | 終戦後に於ける<br>紛争事件調書           |   |
| ○ 4   | 個人別就労経過調査表 |   | 16   | 契約履行状況                      |   |
| 5     | 被服支給状況     |   | 17   | 給災事故調書                      |   |
| 6     | 食糧支給量      |   | 18   | 対華労不法行為調書                   |   |
| 7     | 疾病統計       |   | 19   | 就労の具体的成果                    |   |
| 8     | 傷害統計       |   | 20   | 終戦後に於ける紛争により<br>被れる事業場の損害調書 |   |
| ○ 9   | 死亡者調書      |   | ○ 21 | 死亡顛末書、死因診断書                 |   |
| 10    | 不具癆疾者調書    |   | 22   |                             |   |
| 11    | 公傷病者調書     |   |      | 華人労務者就労顛末報告書                |   |
| 12    | 諸給與調書      |   | ○    | 契約書                         |   |

10/10/10

10/10/10

10/10/10

10/10/10

10/10/10

10/10/10

10/10/10

10/10/10

10/10/10

✓ 6 17

11/ 12 組

宣  
蘭

人  
不  
知  
下  
報



二一ス六号

在日等中国人俘虜殉難者

遺骨送還に関する要望書

中国人俘虜殉難者  
慰霊実行委員会

本会は、戦時中、中国より日本内地に連行され、各地の鉱山、工場並に事業場等に於て苦役された上、かすかすの不幸な事件の発生により、異国の地に歿死していった一萬に近い中国人俘虜労働者の遺骨を収集慰霊した上、これを故山に於て一日千秋のおもいに待ちわびつゝある。その遺族の牛に、日本人の誠意をこめて丁重に送り届ける事業をすゝめているものである。本事業は、民族国籍の差をこえ、ひたすら人道、平和、友好の精神にたち、再び愚かなる戦争をくりかえさじとの悲願に発するものであつて、去る三月、日本政府の援助のもとに行われたる日本丸による、南方諸島戦没者遺骨収集事業とその動機を全く一にするものであります。

花岡事件など中国人俘虜労働者遺骨の送還については、帰国を希望する在日華僑に対する援助と共に、さきには、帰国打合せ代表団に対する、中国紅十字会代表のねんごろな依頼があり、更に、毎回の帰国船乗船代表に対する、中国側の招待の伝言によつても、中国側遺族が、いかにこれら遺骨の到着を待ちわびつゝあるかがうかがわれる次第であります。

在華同胞三方の集団帰国が、中国側の好意ある援助により、順調に進行しつゝある折柄、本事業が円満に遂行されることは、両国民の感情を和らげ、両国間の平和を増進するために絶大に寄與をなすものと思ひつゝ、信じてうたがひません。

かかるに現在東京には、すでに、花岡殉難者等五百六十余柱の遺骨が集結されてあり、さらに北海道、その他における収集事業も着々進行中でありますが、これを帰国船往航を利用して中国側に直接送り届ける件について、政府当局の態度が頗る明瞭を欠くため、切角の送還事業が停頓するかの危惧を抱かしているのは、中国側に対する国際信義上まことに遺憾千万であります。われわれは、帰国船就航中に、出来るだけ早期に、遺骨送還の実現を期待してやまぬものであります。

在華邦人事務の直接所管の責任者たる貴殿におかれれば、本事業の、人道、平和、及び国際信義上の重大な意義にかんがみられ、

- 一、中国人俘虜殉難者の遺骨を、おそくも半五次就航の帰国船に安んじ
- 二、送還使節が二航につき、中国に渡航の上、彼の地遺族の手につくがなく二航を手渡さう

るよう  
全面的に御援助をあたえられんことを衷心より要望してやみません。

昭和二十八年五月二十日

中国人俘虜殉難者慰霊実行委員会

委員長 大谷 隆 潤

引揚援護了  
長官 木村 忠 二郎 殿





一、在シ華、福利ヲ計リ不法行爲ヲ取、昭和二十年八月二十日終戦ノ事  
 實ヲ知リタルニ依リ、豫メ中止シ、復ニ於テ休養日出行動ヲ就ラシムル  
 昭和二十年十二月七日佐世保港ニテ米船河北自大沽ニ  
 山城宿員所添ノ下ニ當所同、十二月七日佐世保港ニテ米船河北自大沽ニ  
 可、此直及送還事情  
 二、概況  
 當所ニ到着ラレタル華、學九六九名ハ移人、大體及、腹痛感冒等若干視タル  
 ノミニ、六頭ル元氣壯盛ニ看察セリ  
 三、移人状況  
 移人、大體及、腹痛感冒等若干視タル  
 昭和十九年二月五日日本帝國ノ計劃並ニ華北學工協會ノ學工供出方ニ於  
 千華北學工協會ハ株式會社川口組ニ對シ華北學工協會ノ供出スル學工使  
 用ニ就キ左ノ如キ契約ヲナス  
 川口組ハ昭和十九年十一月二十日ヨリ同フ二年間ノ期限ニテ華北學工  
 協會供出スル學工ヲ使用ヘルトス  
 四、使用條件  
 一、華人學務者對シ國員施細目ニ依ルモノトス  
 二、華北又ハ日本ニ於ケル經濟狀況ノ多シキ變化並ニ豫見シ難キ事情發生  
 ノ爲既存條件ノ範圍ニテ處理困難ナリタル場合ハ兩者協議ノ上之カ  
 調整ヲ圖ルモノトス



學樂助二到者又

六、上陸地受人狀況

イ、受人施設及受人狀況

上陸スルヤ下關檢閲所ニテ檢閲ヲ受ケ下關水上警察署ノ査證並祝  
禮ノ査閲ヲ受ケ直チニ大日本土木建築工業組合ノ設置セル宿泊所  
ニテ休憩給食ス  
受人業務員民ノ好意的幹旋ニ依リ順調ニ運ブ

五、配置狀況

ハ、概況

昭和十九年十一月二十一日青島出發ノ華勞九六九名ハ途中元氣壯盛  
ニテ事業場至蘭市輪四町日鐵港運株式會社知利が川口組出張所ニ配  
直ス

四、事業場受人狀況

イ、事業場受人狀況

至蘭川口組出張所ニ於テハ華勞ノ割當ヲ受クルヤ各關係官廳ノ  
指示ヲ仰ギ移入契約書ノ條項ニ基キ佰吉ノ収造並指導員ノ訓練  
食料ノ特配等萬全ヲ期シアリタリ

ロ、受人時給與

華勞ヲ受入ルルニ及ビ長途ノ旅行ヲ考慮シ疲勞ノ挽回ヲ計ル可  
ク給與ニ於テ特ニ栄養食ヲ支給ス休働則ノ金銭給與ナシ  
受人時ノ休養 三六日

二、受入直後ノ訓練

訓練日數

三〇日間

訓練方法

間單ナル日語教育——繪入ビラ等ヲ揭示スル外夕食後一時間位單語ヲ

作業上諸注意事項——工具ノ使用法作業上ノ危険防止等

生活樣式ノ教育——日本人ノ生活樣式ト華ハトノ相違點ヲ指シ集團

時ノ生活方目治制ノ教育ヲナス

保健上ノ諸注意——集團生活衛生教育健康診斷受診ノ必要等ヲ教育ス

訓練ノ效果ハ言語ノ不通民情ノ相違ニ依リ豫期ノ成果ニ達セ

ザルモ理解シヤスキ青年層ニ依リ逐次徹底シツツ作業上ニハ

支障ナシ

### 3. 中間異動

イ、中途轉入 ナシ

ロ、中途轉出 ナシ

ハ、事故ニ依ル減少狀況等其ノ原因

原因

帶患セル榮養失調症及氣候風土ノ相違ニ依ル生活ハ肉体ニ及ボス  
影響大ナルモノ有リ又輕微度ノ望郷ニ依ル精神上ノ苦痛モ有リ極  
力親心ヲ以テ体力ノ同上ヲ計ルモ帶患ニ依リ參進セル病根ハ醫シ  
難ク餘病伴發シテ死ニ至ラシメタルモ大ナル原因ナリ

4. 送還状況

1. 概 要

又人取凡六凡名ヨリ中間學収ニ成ルニル石ヲ示ク後六六〇名ハ和  
二十一年十二月廿五日畢業物出致此水 二十五年十一月七日佐直保ニリ河北自  
入泊ニ同フ

2. 送還時概況

1. 華中開要

華中開要求トシテ診察係ヨリ送還ノタメ畢業場山致迄ノ間休養中  
ノ手置並ヲ保衛中ノ貴重ト同寺又相セヨトノ安永有り

2. 華中開要

華中開要求トシテ診察係ヨリ送還ノタメ畢業場山致迄ノ間休養中

3. 文相ニ就スル證據書ト有無 有り

3. 送還状況

1. 畢業場ヨリ來船地迄ノ送還状況

此船二十一年十二月廿五日畢業物出致此水 二十五年十一月七日佐直保ニリ河北自

二華中六六〇名畢業物出致此水 二十五年十一月七日佐直保ニリ河北自

有船中ノ夏部ハ辭實新曲也ニ畢業物ヨリ付シノ良科支給

2. 此船二十一年十二月廿五日畢業物出致此水

送還名簿ト氏ニ華中六六〇名ノ引續ヲナス

送還名簿ト氏ニ華中六六〇名ノ引續ヲナス